

## 初期キャリア研究者のネットワークづくりへの支援

### 日本社会福祉学会におけるCS-NETの取り組み

研究支援委員会 CS-NET担当委員／明治学院大学  
宮崎 理

#### はじめに

日本社会福祉学会研究支援委員会は、本学会に所属している初期キャリア研究者の情報交換および相互交流の促進を目的としたネットワーク（Creative Support Network：略称CS-NET）を運営している。本報告では、CS-NETがいかなるものであるのかを共有し、学会が研究支援の一環として初期キャリア研究者のネットワークづくりを支援することの意義を述べる。そのうえで、CS-NETの今後のあり方を参加者とともに模索したい。

#### CS-NETの概要

CS-NETは、多様な所属機関、多様な居住地域、多様なバックグラウンドの初期キャリア研究者同士が、ピアの関係を大切にしながらネットワークをつくっていくことができるよう、本学会による研究支援の一環として運営されているものである。

研究支援委員会委員が以下の責任者となり、CS-NETの運営体制をつくっている。

- ・ 統括：運営全体のとりまとめ
- ・ 学会企画：秋季大会の「スタートアップ・シンポジウム」の企画・運営
- ・ サロン企画：「CS-NETサロン」の企画・運営
- ・ 若手ネット企画：「初期キャリア研究者のリレーエッセイ」の企画・運営
- ・ ML登録/退会管理：「CS-NETメーリングリスト」の管理

#### これまでの取り組み

2022年3月の立ち上げイベント以降、これまでにCS-NETサロンを3回開催した。また、本年4月より、メーリングリストの運用も開始した。リレーエッセイは15回（計30名）を数え、継続中である。スタートアップ・シンポジウムは、今回を含め4回開催してきた。

#### 今後の展望

CS-NETの取り組みには、全国各地の様々な初期キャリア研究者が参加している。今後は、初期キャリア研究者自身が主体的に運営に関わっていくことが望まれる。

研究者支援のページ（日本社会福祉学会）

<https://www.jssw.jp/activity/researcher-support/>

